

# 農林水産商工常任委員会資料

(令和7年6月10日)

項 目

ページ

- 経済団体への新規高等学校卒業予定者の県内就職促進に係る要請について  
【雇用・働き方政策課】…………… 2

商 工 労 働 部

## 経済団体への新規高等学校卒業予定者の県内就職促進に係る要請について

令和7年6月10日

雇用人材局雇用・働き方政策課

来春の新規高等学校卒業予定者に対する求人受付が6月1日から開始されたのにあわせ、若者の県内就職を推進し、将来の本県産業を担う人材を育成するため、経済4団体に対して、県、鳥取労働局及び県教育委員会共同で要請活動を行いました。

### 1 要請日 5月27日（火）

### 2 要請先及び対応者

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| ・鳥取県商工会議所連合会    | 専務理事 中山 孝一 氏 |
| ・鳥取県商工会連合会      | 専務理事 澤 雅子 氏  |
| ・鳥取県中小企業団体中央会   | 専務理事 本城 聖一 氏 |
| ・一般社団法人鳥取県経営者協会 | 会 長 平井 耕司 氏  |



### 3 要請者

- ・鳥取県知事、鳥取労働局長、鳥取県教育委員会事務局次長、鳥取県商工労働部雇用人材局長  
（鳥取県知事は一般社団法人鳥取県経営者協会のみ）

### 4 要請のポイント

- ・若年労働力の減少が進む中、一人でも多くの若者を地元で育成・定着させていくことは、鳥取県の未来をひらく上で必要不可欠である。
- ・県、労働局、県教委では、小中高を通じてふるさとキャリア教育や産学連携による交流創出等により地域や県内企業の魅力を知る機会を提供するとともに、説明会、インターンシップなど、様々な取組を充実し、高校生の県内就職を推進する。
- ・企業において、教育訓練による人材育成、働きやすい職場環境の整備など、魅力ある雇用の場の創出や、長期的採用計画の策定、公正採用の実施等について御協力願いたい。

### 5 要請時の経済団体からの主な意見

- ・企業も、働きやすい職場環境、適正な人材評価等の改善を進め、魅力ある企業となるため取り組んでいる。
- ・今の喫緊の課題は人材の確保で皆が非常に苦労しているが、一人でも多くの若者を地元で正規雇用し、育成・定着させることが経営者にとって一番大きな使命だと思っている。会員に要請の主旨を周知し、要請に応じる企業を増やしたい。
- ・高校生に県内にどのような企業があるか伝えきれていないため、様々な機会を捉えて積極的に情報を届けたい。
- ・まずは学生に企業、業界のことを知ってもらわなくてはならない。県内には多くの企業があり、就職担当の先生にもそういった企業を知ってもらう機会があると良い。

### 6 今後の取組

ふるさとキャリア教育の充実を図るとともに、新たに低学年を対象とした地元企業の魅力を知ってもらう機会として「地元企業魅力発見会」を行うなど、引き続き鳥取労働局及び県教育委員会と連携した取り組みを推進していく。